



The service club to the YMCA

THE Y'S MEN'S CLUB OF TAKARAZUKA

宝塚ワイズメンズクラブ
〒662-0977 西宮市神楽町 5-23
西宮 YMCA 内
Tel (0798)35-5987

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIS EVERY RIGHT

AFFILIATED WITH THE INTERNATION OF Y'S MEN'S CLUBS CHARTERED MAY 22,1988

宝塚ワイズメンズクラブ

2019年4月会報

第366

主 題 ・ 標 語

国際会長(IP) Moon Sang-Bong(韓国)

主 題: Yes, we can change 「私達は変えられる」

スローガン 'Courage to challenger'

アジア太平洋地域会長(AP) 田中 博之

主 題: 'Action' 「アクション」

西日本区理事(RD) 遠藤 通寛(大阪泉北)

主 題: 「未来に残すべきものを守り育てる」

Let's Protect and Culivate What Should Be Pssed on to the Future.

副 題: 「めぐり逢う一筋の光」

Seek Your Encounter with a Ray of Light

六甲部部长 大田厚三郎 (神戸西)

「六甲部は、一つの体。ともに助け合い、部全体の発展向上をはかろう。」

宝塚クラブ会長 青柳美知子

主 題: 「やさしさと笑いで、幸せクラブを作ろう、その中に新しい仲間を！」

今月のテーマ: YMCA サービス ASF

メンバー1人ひとりがYMCAの新しいブランドコンセプトを理解し、YMCAサービス・ユース事業に積極参加すれば、あなたのクラブも「よくなっていく」ことでしょう。

人見晃弘 Yサ・ユース事業主任 (大阪泉北)

2019年4月例会

日 時: 2019年4月10日(水)18:30

場 所: 宝塚ホテル オーシェール

会 費: 会員 3,100 円 会員以外 3,500 円

ドライバー 若林成幸 多胡葉子

開会点鐘 青柳美知子会長

ワイズソング 全 員

聖書朗読 鯖尻佳子

祈 禱 石田由美子

ゲスト・ビジター紹介

会 食

お話し

山本 智子氏

「稀少難病患者を支援する活動」

YMCA 報告

誕生日のお祝い クラブ会長

ニコニコファンド

閉会点鐘 青柳美知子会長

誕生日

おめでとう!

な し

3

月

実

績

例会出席者数 29 名

在籍会員数 25 名

出席会員数 18 名

出 席 率 75%

メイクアップ(内数) 1 名

メネット 0 名

コメント・孫メット 3 名、

ゲスト・ビジター 8 名

例会充足率 116%

BFポイント 3 月 4,923 円

累 計 31,440 円

にこにこBOX 3 月 7,000 円

累 計 45,200 円

ファンド(物品販売)月 0 円

累 計 51,550 円

会長のことば

昨日行った皇居の桜は見事に咲き、ちょっと出たばかりの薄緑の柳の芽と共にそぞろ歩くお上りさんや多くの外国人の目を楽しませていた。こちらも久しぶりの長女と初めて訪れた皇居東御苑で長い歴史に思いを馳せながら、公私共に忙しかった 3 月の疲れを癒す事ができた。

3 月はずっと無いほどの忙しさと共に充実した月だった。殊の外 3 月 9, 10 日にあった会長・主査研修会は準備の行き届いた中身のあるプログラムが目白押しであった。

会長、主査として「愛の心」が一番大切と説かれた元理事の森本栄三氏、西日本区の現状とアジア太平洋地域の現状を遠藤通寛理事から、「新しいワイズメンズの姿の構築」を話された戸所岩雄次期理事等。又、西日本区チャプレンの立野泰博牧師の「壁を越えて」、宗教をの違いを超えて共同出来るワイズメンと話されたのは心に残った。その他、各事業主査と各部の話し合い等、私には本当にもったいない研修となった。感謝です。

青柳美知子

聖 句

わたしたちは舌で、父である主を賛美し、また、舌で、神にかたどって造られた人間を呪います。同じ口から賛美と呪いが出て来るのです。わたしの兄弟たち、このようなことがあってはなりません。
(ヤコブ 3 章 9-10 節)

随 想

今月の聖句においては、私たちの舌、すなわち私たちが日常的に発する言葉が問題になっています。ここでは、自分の舌を使って教会の礼拝では神を高らかに賛美している信徒たちが、その同じ舌を使って神によって創造された人間を呪っている状況を踏まえ、同じ口から賛美と呪いが発せられるのは明らかに矛盾していると指摘しているのです。このような発言は、ヤコブ書簡が記された紀元 1 世紀後半期の教会の状況を映し出していると考えられ、おそらく当時も、教会の信徒間で様々な対立が存在し、言い争うことも頻繁にあったのでしょう。しかしこの言葉は、現代に生きる私たちに向かっても語られており、私たちにとっても決して他人事ではないように思えてきます。

もちろん、私たちの日常生活において言葉が必要不可欠なものであることは言うまでもなく、言葉なくして私たちは快適に生きていくことはできず、良好な人間関係を築いていくこともできません。しかしその一方で、「口は災いの元」、「沈黙は金」等の諺からも伺えるように、不用意な発言や心ない言葉がしばしば他人を傷つけ、様々な災いをもたらすということは古代世界においても広く認識されていたようです。旧約聖書の箴言 17:28 には「無知な者も黙っていれば知恵があると思われ、唇を閉じれば聡明だと思われる」という興味深い格言が記されていますが、私たちも、つい他人を非難しそうになるときには、この格言を思い起してみる必要がありそうです。

嶺 重 淑

3 月第1例会報告



「奈良のお水取り」を迎え、春の到来が待たれる、3月13日(水)メン18名、メネット0名、ゲスト8名、コメット・マゴメット3名を迎え、6:30p.m.より宝塚ホテル、オーシエルの間で、青柳会長の点鐘で第一例会が開会された。

今日のスピーカーは青柳会長の小学校の同期であられる前岡山大学インド感染症共同研究センター長、篠田純男氏による「南アジア感染症と向きあって」と題してお話を伺った。

まず岡山大学インド感染症共同研修センターの研究課題:1)下痢症の積極的動向調査、2)赤痢ワクチンの開発、3)VBNC コレラ菌、4)各種の下痢原因生物の病原性機構を掲げ、JICA 事業からの流れを踏まえて、西ベンガル州、コルカタ(カルカッタ)での JICA インド下痢症制圧事業(1998~2007)の10年間の報告:イン

フルエンザ、はしか、デング熱、マラリア、コレラ等の下痢症の積極的動向調査が行われた。例えば、狂犬病、60年前では日本でも存在したが、現在では北欧、英国、オーストラリア、ニュージーランド、日本以外では以前として死に至る危険性があり、ハンセン氏病もいまだに横行しており、5歳未満の幼児の下痢症患者の飲料水を例にとっても、日本とは比較にならないほどの悪質な物であり、予防の知識、衛生概念の欠如、医療受診の困難さ、極度の貧困等の原因が重なり、命を落とす子どもの数が日本とは比にならないという事実は驚きであった。

インドは酷暑という印象を我々は受けるが、お馴染みのセイロン、ダージリン、アッサムという紅茶は標高1,800~2,100mの高所で栽培されており、イギリスの植民地であった当初のイギリス人によって指導を受けたとのこと。

想像を絶する広大な土地、莫大な数の人口等でインドが抱える問題は計り知れないが、我々日本が手を差し伸べることのできる支援に対しては、努力を惜しまないという気持ちになったのは事実である。その後、大阪センテニアル・クラブよりのアピール、各事業報告、誕生日を祝い、会長の閉会点鐘で3月例会の幕を下ろした。



福田 宏子

3 月第2例会報告

3 月 20 日(水)18:30 から宝塚西公民館で 3 月第 2 例会を行った。出席者は、青柳会長・長尾・石田・堀江・多胡・福田宏子・鯖尻・武田・今田・吉田・谷川・若林各メン 計 12 名。

1. 辻 建メンがご逝去

敬愛する辻 建メン(86 才)が 3 月 17 日に召天された。一同で、御霊の平安と、ワイズでのお働きと交わりに感謝の祈りを捧げた。クラブから葬儀参列者はなく、お花と電報を送ったこと、後日、阪神間にてお別れ会の計画があることが報告された。

2. 当面の例会運営について

4 月 10 日(水)「希少難病者を支援する活動」

講師:山本智子氏

5 月 8 日(水)「ロールバックマラリヤ運動」講師:

川上孝司氏(京都パレスクラブ)

3. 六甲部評議会

3 月 24 日(土)開催の六甲部評議会への出席者を確認した。青柳会長・若林・長尾・今田・石田・多胡・堀江・福田宏子 計 8 名

4. チャリティーバザーについて

5 月 25 日(土)逆瀬川・アピア 3 にて開催のバザーについて、「お楽しみラッキー券」の各人割当数は 30 枚とし、本日出席者に配布した。

バザー応援の Y リーダーを交えて 4 月第 2 例会にて準備会を、手作りクッキー作業(若林メネットほか)を 5/22 13 時～、西公民館お料理室で行う予定、参加者を募る。

5. アジア大会への寄付

第 28 回アジア・太平洋地域大会(7/19～21、仙台国際センター)の開催にあたり大会実行委員

会から寄付要請があり、クラブから 10,000 円送金することを確認した。

6. 西日本区大会での表彰申請

6/22～23、ロームシアター京都・都ホテルで開催の第 22 回西日本区大会での表彰案件として CS 関連事業を申請することとした。

7. 市民クリスマスの開催日程

第 15 回市民クリスマスは 3/1 に行われた会場予約抽選会の結果、12 月 20 日(金)に宝塚ベガホールで開催する。

なお、宝塚クラブの特別事業(ジャガイモ・バザー・市民クリスマス)は、去る 7～8 月開催の「選択と集中委員会」において「2019 年実施分でもって終了」を結論としている。今後、2019 年度の会長方針・クラブ予算などで詳細を詰め、7 月年度総会にて協議の予定。

8. 近隣クラブの行事

4/27(土)14 時～、神戸栄光教会にて、被災地支援コンサート 主催:神戸ポートクラブ

5/11(土)11 時(開演)～、土佐堀 YMCA にて、ファミリーコンサート、主催:大阪センタニアル他

9. 4 月ブリテン編集

ブリテン 4 月号につき長尾メンの編集方針に基づき寄稿分担・作業日程を確認した。今回は辻先生を追悼して有志から追悼文(200 字以内)を募集する。

「今月の聖書」欄は関西学院神学部教授 嶺重 淑先生に担当していただく。

原稿の締切りは 3/27 とする。、

若林成幸

4 月ゲスト山本智子氏 プロフィール

筋肉が骨に代わる
難病「進行性
骨化線維異
形成症(FOP)
と戦う山本育
海さんの母親。
息子さんの難病と

の戦いの支援のために講演活動をされている。京都
大学 IPS 細胞研究所への支援も続け緩急車の環境
づくりにも力を注いでおられる。



2018～2019 年度 六甲部第二回評議

評議会は 3 月 23 日(土)13:30～神戸 YMCA チャ
ペルで開催された。

宝塚クラブからは青柳会長、
若林、長尾、今田、堀江、福
田(宏)、石田、多胡の 8 人の
参加。

大田厚三郎 部長の開会
点鐘、ワイズソング 斉唱、開
会祈祷、開会挨拶、神戸
YMCA 総主事の来賓挨拶へ
と進んで行き、浅野純一六甲
部書記による評議会出席者の定数確認(会員数
137 名に対して出席者 46 名)がなされて無事評議
会開催成立となった。

六甲部部長をはじめとして各事業主査及び各クラ
ブ会長の活動中間報告がなされその後次期 2019～
2020 年度を担当してくださる芦屋クラブの柏原佳子



次期部長の方針が発表された。

協議事項へと移り、第一号議案の次々期(2020～
2021)六甲部部長がさんだクラブの安行英文ワイズ
を選任、そして第二号議案として役員活動費の一部
改定や、六甲部からの助
成金についての協議など
が出されたがいずれも承
認された。最後に六甲部
長からの 1.六甲部役員な
どの輪番制の確認 2.六甲
部ワイズ起こし運動実働委
員会の設置 3.瀬戸山陰部
の六甲部への編入に関す
る検討委員会に関してな
どの報告がなされた。

いずれもスムーズに会は進み無事評議会を終えるこ
とができた。

第二部は会場が 3 階の研修室へと移った。司会
が神戸西クラブの岡山ワイズ。

彼の巧妙な楽しい話術の司会で美味しいお弁当の
会食と楽しい懇談、知的ゲームでのお遊びと賑やか
に交流のひと時を過ごした。アピールタイムでは宝
塚ワイズからは青柳会長、今田、多胡の 3 人で 5 月
に開催のバザーのアピールとチケット販売をしっかり
とさせていただいた。最期に YMCA の歌の斉唱と神
戸西クラブの加茂周治ワイズの閉会挨拶で解散とな
った。

多胡 葉子



神戸学園都市ワイズメンズクラブ 25 周年記念例会報告

2019 年 3 月 16 日(土)、13:30 から西神オリエンタルホテルで神戸学園都市ワイズメンズクラブ 25 周年記念例会が開催され宝塚クラブから青柳美知子会長、武田寿子直前会長、福田宏子ワイズと私の花組 4 人が参加しました。

東西両区理事はじめ、IBC の台湾高雄クラブ、DBC の東京武蔵多摩クラブ、十勝クラブなど西日本区以外のクラブからも参加があり総勢約 80 名で盛会でした。

又、2 名の新入会員の入会式がありおめでたい会が大いに盛り上がりしました。

アトラクションではザ・ザビエルズと言う 5 人の男性アカペラグループが素晴らしい音楽を披露しアンコールは会場全員が総立ちで「YMCA」を歌って踊って「25 歳」をお祝い。その日の明け方の雷はやはり祝砲だったとみんな納得した次第でした。



石田由美子

宝塚 NGO 活動展参加報告

3月2日(土)3日(日)宝塚市国際文化センターに於いて第 23 回宝塚 NGO 活動展「羽ばたけ世界の子どもたち」に参加しました。各 NGO 活動団体の紹介が展示され、またバザールもあり賑わ



っていました。アジアの暮らし遊び体験では世界のじゃんけん、また民族衣装試着体験もあり、エスニック喫茶ではセイロンティー、フィリピン珈琲、ベトナム珈琲もあり和やかな雰囲気です。皆さん楽しそうにされていました。各団体の紹介も写真を交えたりしながらされ、宝塚ワイズメンズクラブの活動は石田由美子ワイズが分かりやすくまた楽しい雰囲気です。紹介しました。抽選会もありたくさんの方が楽しく参加されていました。何回も会議で検討されたので今年の活動展は去年より賑わったように思いました。



鯖尻佳子

花組の雛祭り会

まだまだ肌寒い毎日ですが、3 月 30 日(土)、宝塚花組の面々が今田邸での「雛祭り会」の宴に招かれました。床の間には木目込みのお雛様、また立ち雛の掛け軸がかけられボケのお花も美しく生けられていました。お雛様に相応しい小さな膳には可愛らしい器にこれまた手の込んだお料理の数々に花組一同感激！しばし童心にかえって心温まる時間を過ごすことが出来ました。今田和子メンに心から感謝致します。



鯖尻佳子



1. イースター早天礼拝

主の復活を覚えてYWCAと合同で祈りの機会をイースターの朝に持っています。どなたでも参加自由。

日時: 4 月 21 日 (日) 午前 7 時～8 時

場所: 神戸東遊園地 (雨天時は神戸YMCA)

祈祷: 山田雅人牧師 (日本基督教団甲南教会)

主題: 「見ないで信じる者は幸いである」

2. 神戸 YMCA 創立 133 周年記念日礼拝

神戸 YMCA は創立 133 年目を迎える日を覚えて礼拝を行います。どなたでも参加できます。詳細は分かり次第お伝えさせていただきます。

日時: 5 月 8 日 (水) 18:30-20:00

場所: 神戸 YMCA 三宮会館チャペル

役 員	会 長 青柳美知子 副会長 福田宏子 書 記 若林成幸 会 計 吉田 明 堀江裕一 会計監査 加藤光信 連絡主事 谷川 尚 メネット連絡 福田素子 国際・交流主査 武田壽子
事 業 委員長	YMCAサービス・ユース 福田宏子 地域奉仕・環境 多胡葉子 EMC 杉谷和代 交流・ファンド 石田由美子 広報(ブリテン) (HP) 長尾 亘
特別事 業 委 員 長	NGO 鯖尻佳子 じゃがいも 小林康男 バザー 長尾 亘 市民クリスマス 若林成幸

3. 人事消息

神戸YMCA内で異動などがありました。皆さんに関係あるところを中心にお伝えします。

- ・三島浩司さん 御影→姫路YMCAへ出向
- ・岩井義矢さん FWC→須磨ちとせ幼稚園
- ・担当主事変更は、芦屋ワイズ: 坂本孝志さん
神戸クラブ: 間勝也さん

なお、西宮YMCAの担当者も変わらず (館長は藤田良祐さん)、宝塚ワイズ担当主事は変わらず谷川となります。今年度もよろしくお願いします。

4. YMCA会費納入のお願い

ワイズの皆様は、西日本区定款第3条の2項にあるように、YMCAの会員になっていただくこととなっています。YMCAは年度が4月はじまりとなっていますので、まだ入会されていない方、新年度の更新を済まされていない方は、会費納入をお願いします。

年会費は1年間 10,000 円 (維持会員) からとなっています。何卒ご協力よろしくお願いします。